

『たっち』は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

たっちの発行は年3回です。次号の発行は令和6年6月10日です。

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容
2面 … 令和5年度立川市教育委員会表彰/第20回立川教育フォーラム/学校創立記念式典の開催
3面 … 教育委員の活動/教育委員の就任
4面 … ビブリオバトルワークショップの開催/ナクソス・ミュージック・ライブラリー/立川市の歴史と文化財
編集・発行/立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)
立川市ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>



みんなのくるりんキッチンからの食育

食の大切さ、食べることの楽しさ だけじゃない

みんなのくるりんキッチン(東調理場と西調理場)では、子どもたちが食に興味を持ち、自ら食を選ぶことで、自分の健康を自分で守る力を身につけられるように、さまざまな形で食育を実施しています。

☎学校給食課管理係・内線6812



「はたらくカルちゃん」は食育授業でも人気です



「ベジぱくポスター」で毎月野菜についてお知らせしています



残菜を減らす啓発をしています

学校の学級担任等とチームティーチング方式で食育

学校から依頼を受け、栄養士による食育の授業を実施します。授業で使用する資料やクイズ等をテレビに映し出したり、食育動画の配信をするなど、ICTの活用も取り入れるようになりました。



栄養士による給食時間の訪問

栄養士が学校を訪れ、喫食状況の確認やミニ講話を実施します。



絵本に出てくる料理を給食で提供

食べることに興味を持つきっかけ作りにも取り組んでいます。



「ありがとう、アーモ！」
文・絵 オーゲ・モーラ作
訳 三原泉



給食に込めた思い

給食に関する校内放送の原稿を発信するなど、さまざまな形で食育を実施しています。毎日の給食や献立表は、Instagramやホームページでご覧になれます。



西調理場の親子料理教室

令和5年12月23日(出)に、パティシエの経験がある西調理場の調理員を講師とし、親子でケーキを作りました。令和6年度は、東西の調理場でイベントを実施します。



マシュマロにチョコペンで顔を描き、雪だるまの完成！
親子で力を合わせて作りました

最高でHappyなケーキ

東調理場の給食試食会

令和6年1月18日(休)、2月6日(休)に保護者の方を対象に、学校給食の調理や衛生管理について説明し、給食を試食していただきました。令和6年度は、東西の調理場で施設見学や試食会を実施します。



試食会の様子



試食会の給食

催 園学務課学務係・内線2517
記念式典・集会



バルーンリリースで盛大に創立20周年をお祝いました。

記念式典・集会



全児童がバルーンをリリースし、きれいな空に大きな歓声を上げました。

周年記念式典



夏のコンクールで金賞を受賞した曲を吹奏楽部が披露し、締めくくりました。

令和5年度 立川市教育委員会表彰

立川市教育委員会では、令和5年1月から令和5年11月の期間内に教育、文化、体育などで特に優秀な成績や功績をあげた個人または団体を対象に、教育委員会の規定に基づき表彰しています。今年度は令和6年1月27日(土)に開催した立川教育フォーラムにて表彰を行いました。

園教育総務課庶務係・内線2465

令和5年度立川市教育委員会表彰 表彰者一覧 (順不同)

学校名	該当者(敬称略)	該当内容	
第八小学校 第十小学校 柏小学校	砂川IMBC	2022年度 第44回関東ミニバスケットボール大会	女子の部 WYブロック 優勝
第四小学校	橋本 直樹	第47回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	ソロ部門C級(小学6年生以下) 金賞
第五小学校	香川 朔忠	とびうお杯第38回全国少年少女水泳競技大会	混合4×50mフリーリレー 第1位
第八小学校	本多 美羽	令和4年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第2回全日本少年少女空手道選抜大会	形競技 小学校2年生女子 第3位
第八小学校	大谷 咲貴	令和4年度スポーツ庁長官賞争奪 日本生命杯 第2回全日本少年少女空手道選抜大会	形競技 小学校5年生女子 第3位
幸小学校	福地 南実	第47回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会	ソロ部門A1級(小学2年生以下) 銅賞
幸小学校	碓井 愛子	第24回大阪国際音楽コンクール	ユース部門課題曲インファント Bコース 第3位
上砂川小学校	菅原 結	イオンサステナキャンパスMYボトルデザインコンテスト	子どもの部 環境大臣賞
立川第三中学校	達川 凌央	令和5年度全国中学校体育大会 第50回全日本中学校 陸上競技選手権大会	男子100m 出場
立川第四中学校	長田 凜音	令和5年度全国中学校体育大会 第63回全国中学校 水泳競技大会	女子4×100mフリーリレー 出場
立川第七中学校	小嶋 康太郎	全国中学生ハンドボールクラブカップ2023	男子 出場
立川第七中学校	似内 颯真	令和4年度 JOCジュニアオリンピックカップ 文部科学 大臣旗 未来くん杯 第17回全国中学生空手道選抜大会	1年生男子個人組手 出場
東京学芸大学附属 小金井中学校	岡部 那由多	第25回日本演奏家コンクール	ピアノ部門中学生の部 特別賞
東京学芸大学附属 国際中等教育学校	小宮 ゆき糸	第13回マリア・エレロ国際ピアノコンペティション	カテゴリーB(12~14歳部門) 第2位及び特別賞
東京女子学院中学校	太尾 霞	第3回世界デフテニス選手権大会	ユース女子シングルス 第3位
—	江村 美咲	フェンシング世界選手権	女子サーブル 金メダル
—	中野 功一	第71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	第3位

第20回「立川教育フォーラム」を開催しました!

令和6年1月27日(土)に、女性総合センターホール(アイムホール)にて、本フォーラムを開催いたしました。会場には、市民、児童・生徒、保護者、教職員の合計132人の方が集いました。

児童・生徒による実践発表では、3つの取組を紹介しました。新生小学校の6年生は、立川市民科の学習で学んだことを分かりやすくまとめ、発表しました。

また、立川市・大田市姉妹都市中学生サミットや、立川市中学生平和学習派遣事業に参加した中学生の代表からは、現地での学びの様子や体験を通して感じたことについて、プレゼンテーションソフトを使用して、映像を交えて報告しました。

フォーラム後半では、東京学芸大学教授の高橋純先生にご講演いただきました。デジタル時代における学びの在り方は、どうなっていくのか、参加者全員で考えることができる、有意義な時間になりました。

園指導課・内線2497



講演



**デジタル時代の
学びの在り方**

—生成AI等の利活用も踏まえて—

講師プロフィール **高橋 純** 先生

東京学芸大学教育学部教授。令和5年10月より東京都教育委員に就任。教育工学、教育方法を専門とし、教育の情報化に関する研究に従事。中央教育審議会臨時委員、文部科学省「GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の円滑な利活用に関する調査協力者会議」委員、文部科学省「GIGAスクール構想下での校務の情報化の在り方についての専門家会議」副座長、文部科学省「教育データの利活用に関する有識者会議」委員、文部科学省「学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議」委員、文部科学省「学校業務改善アドバイザー」等を歴任。第17回日本教育工学会研究奨励賞受賞。日本教育工学会・理事、日本教育メディア学会・理事、日本教育工学協会・会長などを務めています。

立川教育フォーラムとは?

立川市の教育の充実と推進を図るため、保護者、市民、教職員が一堂に会した場で、教育実践等を紹介するフォーラムです。平成16年度から開始し、今年度で20回目を迎えました。学校教育を通して、よりよい社会をつくるために、私たちがすべきことは何かを共に考える取組です。



立川第七中学校体育館の復旧を進めています

令和4年6月に火災が発生した立川第七中学校体育館の復旧に向けた取組を進めています。仮設体育館については、令和5年9月中旬に建設工事が完了し、授業や部活動等での使用を開始いたしました。新体育館の建設工事については、令和5年11月下旬に着工し、令和6年10月の供用開始に向け工事を進めています。工事に際しては、生徒をはじめ通行される方の安全を確保し、教育活動に支障が生じないように学校と十分調整しながら作業を行ってまいります。

新体育館の完成イメージパース



☎教育総務課施設係・内線2469

学校創立記念式典の開

令和5年10月28日(土)

新生小学校創立20周年記



児童を代表して式典に出席した5・6年生が合唱を披露しました。



全児童が校庭に集まり、各学年による出し物、代表委員会によるクイズなどを行いました。

令和5年11月18日(土)

上砂川小学校創立40周年



児童の代表として6年生が式典に出席し、呼びかけと歌を披露しました。



来客の誘導と接待を5年生が担当しました。

令和5年11月11日(土)

立川第六中学校創立50周



和太鼓部の荘厳な演奏で式典が始まりました。



ケッチさん(右端)のパントマイム公演では、言葉を使わなくても意思が伝わることを体験しました。

新春たかまつ落語会

立川落語会が南京玉すだれなども併せて令和6年1月20日(土)に披露しました。地元の小学生木下亭にゃんこさんも登壇し、見事な落語で会場が笑いであふれました。



☎高松学習館 ☎(527)0014

教育委員の活動を紹介します

教育委員の令和5年10月から12月までの活動は右表の通りです。



第1回総合教育会議の様子



多摩市立中央図書館への教育委員会視察の様子

☎教育総務課庶務係・内線2465

活動実績(令和5年10月～12月)

10月6日(金)	東京都市町村教育委員会連合会研修会
10月12日(木)	第19回教育委員会定例会
10月23日(月)	学校訪問(四中) 給食視察(四中)
10月26日(木)	立川市立小学校PTA連合会と教育委員会との懇談会
10月27日(金)	第20回教育委員会定例会
10月28日(土)	新生小創立20周年記念式典
11月9日(木)	第21回教育委員会定例会 第1回総合教育会議 立川市立中学校PTA連合会と教育委員会との懇談会
11月11日(土)	六中創立50周年記念式典
11月14日(火)	学校訪問(四小)
11月18日(土)	上砂川小創立40周年記念式典
11月22日(水)	第22回教育委員会定例会
12月11日(月)	教育委員会視察(多摩市立中央図書館)
12月12日(火)	学校訪問(二小)
12月15日(金)	第23回教育委員会定例会
12月19日(火)	教育委員会視察(くにたち未来共創拠点 矢川プラス)
12月25日(月)	第24回教育委員会定例会

新たに1人の方が教育委員に就任しました

小林章子委員の任期満了〔令和5年12月24日(日)〕に伴い、12月20日(木)に開催された令和5年第4回市議会定例会において議会の同意を得て、12月25日(月)に堀切菜摘氏が教育委員に就任しました。これに伴い、教育委員会の構成は次のとおりとなりました。



堀切 菜摘 委員

職名	氏名	任期
教育長	栗原 寛	自 令和4年4月1日 至 令和7年3月31日
教育長 職務代理者	石本 一弘	自 令和2年12月24日 至 令和6年12月23日
委員	伊藤 憲春	自 令和3年12月24日 至 令和7年12月23日
委員	小柳 郁美	自 令和4年12月25日 至 令和8年12月24日
委員	堀切 菜摘	自 令和5年12月25日 至 令和9年12月24日

☎教育総務課庶務係・内線2464



ビブリオバトルワークショップを 開催します

ビブリオバトルとは、「知的書評合戦」とも呼ばれています。「バトル」と呼ばれる発表者が、読んでおもしろいと思った本を紹介し合い、観覧者を含めた全員でディスカッションします。最後に「どの本が一番読みたくなったか」を投票して、チャンプ本を決めるというコミュニケーションゲームです。発表者だけでなく観覧者も投票に参加できる楽しいイベントです。



中央図書館では、昨年まで「ビブリオバトル交流戦」を開催していましたが、今回は、ビブリオバトル普及委員会の委員で、東京都立立川国際中等教育学校の杉山和芳さん(学校司書)を講師に、ビブリオバトルワークショップを開催します。前半は講師による発表内容のまとめ方や楽しむコツなどの講義を聞き、後半はバトルが簡単なビブリオバトルに挑戦します。講師が楽しく教えてくれるので初めての方もぜひご参加ください。

- 対**①発表者(バトル)＝市内全中学校生徒 ②観覧希望者＝どなたでも
時令和6年3月26日(火)午前9時30分から
場女性総合センター5階 第3学習室
定①10人程度 ②30人程度
申①②いずれも2月14日(水)までに直接または電話で**中央図書館☎(528)6800**へ

※くわしくは図書館のホームページをご覧ください。

図書館におけるインターネット音楽配信サービス 「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」 CDとは全く異なる音楽体験ができます

ご自身のPC、スマートフォン、
タブレット等でクラシック音楽を
気楽に楽しんでみませんか？



公共図書館の導入館で、立川市は全国トップクラスの利用実績

立川市図書館では、平成31年より、インターネット音楽配信サービスを導入し、多くの方にご利用いただいています。

音楽配信はナクソス・ミュージック・ライブラリーというクラシックを中心としたサービスです。市内図書館で配布するIDとパスワードでログインすると、CD16万5千枚、256万曲以上のクラシック音源がご自身のPC、スマートフォン、タブレット等でいつでも、どこでも聴き放題となります。

利用方法

図書館利用カードをお持ちになり、お近くの図書館の窓口にお越しください。ナクソス・ミュージック・ライブラリー・ホームページにログインしてご利用いただけるID・パスワードをお渡しいたします。IDとパスワードは初回ログインより14日間ご利用いただけます。

利用要件

市内在住・在勤・在学の有効な図書館利用カードをお持ちの個人利用者(相互利用の方、団体登録者はご利用いただけません)

☎中央図書館☎(528)6800

立川市の
歴史と
文化財

53

多摩川の砂利採取



砂利線(明治時代末)

多摩川で採取された砂利は、鉄道を使って都心部まで運ばれた。

現在の立川市は多摩地区の交通の要衝であり、特に立川駅周辺は大きな商業ビルやオフィスビルが建ち並んでいます。その風景からは想像もつかないかもしれませんが、『立川の生活誌 第三集 多摩川の砂利採取と人びと』(立川市教育委員会 平成10年刊)によると、今からおよそ百年前の大正時代の教科書には、主な立川の生産物は「砂利」と書かれていたそうです。当時の記録によると立川周辺(国立市・昭島市を含む)には砂利採取業者が7社あったそうです。砂利は建築資材のコンクリートや、交通インフラである道路のアスファルト舗装・鉄道のバラスト(碎石)などに利用され、近代化・都市化には欠かせないものでした。

多摩川の砂利は硬質で丸いことから、良質で有名でした。明治22(1889)年に甲武鉄道(現JR中央線)が開通すると、鉄道という大量輸送手段を得て、砂利の一大消費地である東京都心に近いため、輸送料も安価で済み、立川では砂利採取が大規模に行われるようになりました。

明治24(1891)年ごろ、立川・日野間に架かる多摩川鉄橋の手前にポイントを設け、下流側に砂利を運

搬する専用線、いわゆる「砂利線」が敷設されました。この専用線で運ばれた砂利は、青梅・川越鉄道のバラストや淀橋浄水場で利用されたようです。青梅鉄道は現在のJR青梅線、川越鉄道は現在の西武国分寺線で、淀橋浄水場は現在の都庁の場所にあります。

明治38(1905)年には下流側の砂利線を廃止して新たに上流側に砂利線を敷設しました。翌年に甲武鉄道が国有化されると、砂利線は中央本線多摩川支線となりました。砂利線はその後延長され、多摩川の堤防沿いに、拝島村(現昭島市) 拝島橋付近まで延びました。

日本の近代化が進むにつれ、砂利の需要は増大しました。特に大正12(1923)年の関東大震災後の復興に際しては大量の砂利が採取されました。昭和5(1930)年に起きた昭和恐慌により日本は不景気になり、その後、昭和16(1941)年に太平洋戦争が勃発すると、砂利の需要は低迷しました。そのためか、昭和20(1945)年ごろに多摩川支線は廃止になりました。終戦(昭和20年)後には米軍の基地整備や戦後復興によって、再び砂利の需要は増大しました。しかし砂利採取が盛んになるにつれ、多摩川の河床低下が目立つようになり、用水路の取水や橋の安全性に影響が出るようになりました。多摩川での砂利採取は昭和初期から規制されていましたが、今から60年前の昭和39(1964)年には、商用の砂利採取は全面的に禁止となったのです。

多摩川での砂利採取は、東京、ひいては日本の近代化を陰ながら支えてきたといえるでしょう。冒頭で引用した『多摩川の砂利採取と人びと』は、今ではもう忘れられてしまっている砂利採取についての聞き取り調査の記録です。ご興味のある方はぜひお手にとりご覧ください。

☎歴史民俗資料館(生涯学習推進センター文化財係)☎(525)0860

